



MINISTRY
SCHOOL

TFJ MINISTRY SCHOOL 2024
「御国の礼拝者・ファンダメンタルコース」
フルタイム、パートタイム生ハンドブック

1、使命とビジョン

ミッション:

リバイバルと変革:キリストのような器を整え、全世界に送り出し、リバイバルと変革をもたらす

ビジョン:

- イエスのような器を整え全世界に送り出す
- すべての場所に主の臨在と栄光をもたらす
- すべての国にリバイバルと変革をもたらす
- 新しいワーシップムーブメントを解き放ち、賛美で御国をもたらす
- 日本のクリスチャンが立ち上がる
- 次世代を祝福し、豊かな霊的遺産を残す

私達の信仰の宣言:

私たちは、天地万物の創造主である、父、子、聖霊の三位一体の神を信じています。

私たちは、神の唯一のひとり子である、主イエス・キリストが、聖霊によって身ごもり、処女マリアより生まれ、十字架につけられ、死に、埋葬され、復活し、天に昇り、父なる神の右手に今座っている、真に神であり、真に人であることを信じています。

私たちは、聖書がその原典において、神の靈感による神のことばであり、信仰と行為の完全な規範であることを信じています。

私たちは、死人のよみがえり、救われた者の永遠の祝福、そして、滅びる者の永遠の刑罰を信じています。

私たちは、イエス・キリストの流された血を通しての聖徒の個人的な救いを信じています。

私たちは、神の御言葉を通しての、聖霊による聖化を信じます。そして、心と命の個人的な聖めと純潔を信じています。

私たちは、イエス・キリストの御名を通しての神の癒しと、癒しが救いの御業に含まれることを信じています。

私たちは、水のバプテスマ、新生とは別に起こる聖霊のバプテスマ、神の聖霊が与える言葉としての異言で話すこと(使徒の働き2章4節)、聖霊の賜物、そして聖霊の実のあかしを信じます。私たちは、これらすべてが聖徒が用いることができることを信じています。

私たちは、クリスチャンの希望である、すぐにくる主イエス・キリストの再臨を信じています。

2、コアバリュー/価値観

1. イエス・キリストが完璧な模範

イエス・キリストを愛する人生。イエスが1番の人生を目指しています。そしてキリストのような器が日本と世界に立ち上がるのを見ることに情熱をもっています。イエスのような品性、信仰、知恵、知識、力、イエスが私達のすべてであり、模範です。この時代のための「ニュー・ジーザス・ムーブ

メント」が世界中で巻き起こる時に私達は居ると信じています。

2. 主の臨在とワーシップの文化

主の臨在が私達の中心であり、文化です。主の臨在を求め、臨在をもたらすことが出来る器を整えることを目指しています。臨在は私達に多くのことを教え、経験させます。主の臨在との出会いが人々を変え、待ちを変え、変革を起こします。またワーシップは私達の特徴であり、中心的な価値観であり、カルチャーです。レクチャーを初め、アクティベーションの中などあらゆる領域でワーシップの文化を大切にしています。また世界中のトップレベルのワーシップリーダーやムーブメントとつながっており、そのようなゲストスピーカーを招いたセミナーも予定しています。

3. 聖書が私達の土台

聖書が私達のメインテキストです。聖書を深く学び、そこからあらゆる知識、知恵、霊的洞察を得ます。聖書箇所やその意味、文化、人物、背景など深く掘り下げて学び、知識だけではなく、どのようにミニストリーや人生に適応するのか、ということまで掘り下げます。今の時代、また次の時代に置いても適応できるような知識と知恵を学ぶことを目指しています。

4. 超自然的ミニストリー

生きた神とのリアルな関係、聖霊との親密な交わりから流れるミニストリーを目指しています。聖霊の流れ、御霊の賜物、預言的賛美、油注ぎなど、聖霊の働きを歓迎し、御霊の賜物を熱心にもとめます。知識だけではなく、品性だけではなく、力がある、油注ぎのある器、ミニスターたちが日本に必要です。すべてのミニストリーには聖霊が必要であり、油注ぎが必要です。霊的な原則や流れ、実際の適応方法もコースの中で学びます。また様々なセッションを通して解き放たれる油注ぎの分与やインパーテーションも主の働きのためにとても貴重であり重要だと考えます。

5. 新しいリバイバルと変革

リバイバルと変革の文化。これが母体であるIT'S TIME FOR JAPANのビジョンです。この時代のための新しいリバイバルと国々の変革がもたらされる時だと信じています。リバイバルの文化が人々を立ち上がらせ、それが地域や国の変革につながっていきます。リバイバルだけを追い求めず、変革だけを語りません。これらはともに働き、どちらも必要です。私達は神学者ではなく、リバイバリスト、キリストにあるリフォーマー(変革を起こす者)を整え遣わすことを大切にしています。

6. 送り出す

神の国を地上にもたらず器がスクールで整えられ、それぞれの町や地域、教会やミニストリー、ビジネスや学校、国々に遣わされていく。それが増加を生み出し、神の国を前進させていきます。そして国々の変革につながっていきます。私達の喜びは、整えられた器が遣わされ、それぞれの場所で祝福となり、多くの実を結ぶことです。送り出す事が私達の文化でありDNAです。イエスが弟子たちを教え、送り出し、彼らも同じわざを行ったように、ここで学び、訓練された人々が、送り出され、さらに優れた働きを行っていく事を期待しています。

7. 次世代の成長を喜ぶ

イエスの12弟子たちの多くはティーンエイジャーもしくは若者たちだったと言われています。また社会的、宗教的にも地位があるような人たちではありませんでした。イエスはそのような人々を選び、整え、全世界に遣わしました。

神の国に入るには子供のようにする必要があります。霊的競争心や年功序列、日本における先輩カルチャーは神の国の流れではなく、むしろ主が整えたい次世代の若者たちが成長し実を結ぶ機会を奪います。私達は次世代が学び、訓練され整えられ送り出されていくことを喜びます。また、初心者という意味で経験や知識において「若い」人にも、主を追い求めるすべての人に成長する機会が与えられるべきだと考えます。当スクールの生徒には先輩や霊的ポジションは関係ありません。神の子どもとしてお互いを清い心で愛し、ともに主を追い求めるキリストにある仲間として

お互いの成長を喜び、健康的な関係性を育んでもらいたいと願っています。神の国の文化が私達の文化です。習う人になることが成長の鍵です。

3. スクール生の行動基準

素晴らしい神の器として日々成長するために、これらのライフスタイル、スクールライフを心がけましょう。御言葉にしっかりと根ざしたシンプルな行動が人生を変革し、成長と実をもたらし、やがて周りの世界にリバイバルと変革をもたらす者へ成長させます。私達は神の子どもたちとしての御国のライフスタイルを実践するための基準を各生徒が持ち、それぞれの信仰で自ら喜んで、御言葉に従い、実践するようにと励まします。ただの規則や宗教的ルールとしてではなく、自分の人生に神の国の文化と揺るがない信仰の土台が形成されるために、日々心がけましょう。小さな者に忠実であれば大きなものにも忠実になれます。

クリスチャンとしての品性とライフスタイルの基準：

1. 心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くし神、主を愛し、隣人を自分自身のように愛します(マタイ 22:36-40)
2. キリストのような器として変えられ、日々成長する事を目標とします(エペソ4:13)
3. きよい心で互いに愛を持って接します(1ペテロ1:22)
4. 秩序と平和を保ちます(ローマ14:19)
5. 喜んで主に仕え、指導者たちの言うことを聞きます(ヘブル13:17)
6. うわさ話、ゴシップを遠ざけ、成長に役立つ恵みある言葉を語ります(エペソ4:29)
7. 神が与えた賜物の良い管理者となり、賜物を用いて仕えます(1ペテロ4:10)
8. キリストが与えた5役者を歓迎し、仕え、そのミニストリーと油注ぎを受け、聖徒として建てあげられる事を選びます(エペソ4:11-12)
9. クリスチャンとして聖く、ふさわしい生き方をします(ピリピ1:27)
10. ひとりひとりが、いやいやながらや、強いられてではなく、心で決めた通り、それぞれの信仰によって喜んで自分が属する教会に十分の一献金を捧げ、他の様々な献金も喜んで捧げる者になります(2コリント9:6-12)
11. スクールの授業や教会の礼拝などに忠実に参加し、小さいことに忠実であります(ルカ16:10, ヘブル10:25)
12. 個人の主との交わりの時間を大切にし、賛美と祈りのライフスタイルによって成長します(マルコ1:35)

注意事項：

◆お互いにカウンセリングはしないで下さい

様々な教団、教派等、バックグラウンドなどが違う多様な生徒たちが参加しています。他の生徒に対して牧師や霊的リーダーのようになり、カウンセリングし、境界線を超えないようにしましょう。間違ったカウンセリングはクリスチャンを大きく間違った方向へ導くことがあります。そして、その相手はカウンセリングを全く求めていないかもしれません。当スクールではお互いのカウンセリングを禁止しています。特に、預言的なカウンセリングには注意しましょう。預言的であることは全く問題有りません。お互いに励まし合ったり、助け合うことも全く問題有りません。しかし、相手の牧師でもなく、何の権威もないのにカウンセリングし、その人の人生を導いたり、預言的にコントロールしたりしないように注意しましょう。もしその様な状況に直面した場合、スクールまで連絡して下さい。酷い場合や、何度も続く場合は、こちらから注意します。それでも改善がなく、酷い場合は退学、アカウント停止等の処分をせざる負えない場合もありますのでご注意下さい。しかし、最初は悪気なく失敗することもあるでしょう。完ぺきな人はだれもいません。ともに成長するために、お互いに許し、恵みをもって接することも重要です。

◆先輩カルチャーを押し付けないようにしましょう

生徒同士の間で、年齢または経験や立場が上だからといって誰かの先生や先輩のようになり、上から目線でお互いの間違いを指摘したり、矯正したり、喧嘩腰になったりしないようにしましょう。次世代の若者、子どもたちや初心者たちを喜ぶ(マタイ18章)このことが私達の御国の価値観の一つです。人の価値は年齢や立場で決まるわけではありません。イエス様はすべての人のために十字架にかかれたのです。主の愛する子どもたち、神の素晴らしい作品として、お互いを尊重しましょう。

日本における先輩カルチャー、年功序列などの考え方は人々の成長を妨げ、実を結ばないようにと長年日本のあらゆる領域で作用してきました。当スクールは、年齢や立場に関係なく、すべての生徒に多くの実を結んで欲しいと願っています。私達は先輩カルチャーではなく神の国のカルチャーを一番にします。マタイ18章にあるように、低くなって子供のようになることが、神の国の文化であり、成長し続ける鍵であると信じています。先輩ではなく、いつも習う者になりましょう。

神の子供であり素晴らしい作品である大切なキリストの兄弟姉妹としてお互いを尊重し、きよい心で愛し、仕える心を持ちましょう。本物の聖書的リーダーは人々に仕える者です。プライドはすべての成長の機会を奪います。私達はむしろ、次世代の若者や子どもたちを愛し、初心者にもやさしく接し、彼らがイエスキリストと出会い、その使命の中を歩み、立ち上がっていくことを喜び応援するようにと励まします。

◆講師の監督下以外での預言的アクティベーションをしないで下さい

すべての預言的賜物には秩序が必要です。コリントの教会はこれで失敗しました。私達はすべての生徒が神の声を聞き、預言的であることを求めますが、使徒的な秩序によって聖霊の賜物が正しく用いられていくことを願っています。預言的な教えや、アクティベーションが行われる際は必ず講師の監督とルールに従い行って下さい。その事によって安心して実践できる環境が与えられ、失敗からくる問題からも守られ、その他の様々な問題や霊的コントロールを締め出す事ができます。聖霊はあなたをコントロールしません、自分が自分をコントロールし、責任をもって行動しましょう。

受講時外の場所では、コースで習ったルールを守り、同時に各教会やチームのルールに従いながら健全に賜物を用いていきましょう。

◆境界線を守る

私達はスクールでありIT'S TIME FOR JAPANというリバイバルと変革のミニストリーです。教会や教団ではありません。教会のメンバーを集めることが目的ではなく、生徒たちが学び訓練され、それぞれの召された場所に遣わされていくことを目的としています。参加者を講師の所属教会のメンバーになるように強制することはありません。また、お互いの教会やミニストリーの話をするのは全然問題有りませんが、所属教会がある人を自分の教会のメンバーになるように誘うのはご遠慮下さい。TFJ関連のイベントでは、講師の所属教会を会場とする事が多いですが、TFJ関連のイベントは各会場の許可を受けて当スクールが主催するものです。また、自分の所属教会が会場となっている場合は、他の地域や教会から来た仲間達を歓迎し、愛を持って接しましょう！

4. スクールの実際的な流れ

クラスへの準備と参加:

◆遅れないように準備しましょう

あなたが整えられ成長できる時間を奪うために、様々な問題やタスクが授業の前後に起こるかもしれません。クラスに参加する心構えをしていなければ、すぐにその時間が奪われ、優先順位は変更され、クラスのすべてが後回しになるでしょう。それらのタスクを知恵を持って事前に終わらせることなども含め、授業や提出日に遅れず余裕を持って参加できるようにしましょう。時には「ノー」と言えるようになることが、あなたの成長の助けになるかもしれません。

◆必要なものを準備しましょう

例えばZOOMのライブセッションがあった場合に、ZOOMの準備が必要となります。マイク、カメラ、インターネットなど、事前に準備し、しっかりと機能するか確認しておきましょう。授業直前や授業中に参加者側でテクニカルな問題が発生しても授業の進行が優先されますので、授業を中断して助けることは基本的に出来ません。機材やカメラのテストを直前ではなく前日の夜など余裕を持って準備しテストしてからクラスに参加して下さい。

◆クラスが始まったら授業に集中しましょう

今はスマートフォンやパソコンを通して様々な情報にアクセスできる時代です。授業中に仕事のメールをしたり、ソーシャルメディアを見たり、授業に関係ないことをして集中力が妨げられないようにしましょう。出来るだけ集中出来る環境を整え授業に臨みましょう。もちろん授業のノートや聖書など、学ぶ為にスマートフォンやパソコンを用いることは全く問題有りません。

◆授業中は音楽や携帯の音が鳴らないようにして下さい

ほとんどのクラスがオンラインで行われますが、コースによってZOOMのライブセッションもあります。授業がスムーズに進むために、自分のマイクがミュートされている事を確認し、携帯が鳴らないように電源を消すか消音(バイブレーション)に設定するなど必ず授業が始まる前に確認をお願い致します。

◆授業の録画

後日視聴される方や、将来視聴される方の為にすべての授業が録画されます。録画されたものは基本的に、そのまま他の生徒たちに視聴されますので、家族などの映り込み、服装などそれぞれで考え、適切に判断し、ご対応お願い致します。詳細な編集や特定の人物を加工することは多大な時間とコストが必要となりますので、個人的な編集や削除の要望には対応できません。参照:本登録時の撮影許可書。

◆スケジュール管理

ミニストリーを習うにあたって、時間やスケジュールを上手く管理できるスキルを身につけることはとても重要です。忙しい中でも個々がしっかりとスケジュール管理し、授業や提出日などに遅れないようにしましょう。

◆メールのチェックをしましょう

コース期間中はスクールからのメールを毎日必ずチェックするようにお願いします。これもスクールライフの一環として自らメールを確認するように意識を持って下さい。重要な連絡はメールにて連絡します。

◆コミュニティーに参加しましょう

コミュニティーでは教えや動画のリンクなど様々なものがシェアされます。積極的に参加し、コミュニティーも日々チェックしましょう。

ウェブサイトのメンテナンスや、簡単な全体への連絡なども、コミュニティーで行いますので、コミュニティーの情報チェックもお願いします。

◆健康管理をしましょう

ミニストリーは体調管理が鍵です。体調が悪くなるとは主の働きも授業への参加も難しくなります。忙しい中でコースに参加されている方も多数おられると思います。出来るだけ十分な休息を取り、健康的な睡眠や食事によって上手く体調を管理しましょう。

◆練習する時間を持って下さい

コースで習った事を身につけるためにそれぞれの時間でしっかり練習、実践し、スキルアップしましょう。授業を聞くだけでは大きく成長することが出来ません。聞いたことを実践する人が成長し多くの実を結ぶ人です。学んだことを実践する機会を設けましょう。

◆賛美と祈りの人生を作りましょう

祈りはすべてのミニストリーの中心です。個人でも主と交わる時間を持ちましょう。知識、知恵だけではなく、主との親密さからミニストリーは生まれます。祈りが成長の鍵です。

◆自分のすべてで礼拝しましょう

当スクールの一つの特徴は賛美と礼拝です。オンラインでもオフラインでも、自分の教会の礼拝でも賛美の時間がある時は、その時間はダビデのように、積極的に、思いっきり、心から主を礼拝し賛美しましょう。賛美に自ら積極的に参加し、新しいレベルで行うことで、本物の礼拝と主の臨在とは何かを経験し習うことが出来るでしょう。このスクールで学び卒業していく人が、ミニスターや牧師、5役者、7つの山で活躍するクリスチャンとして知られる前に、まず主の臨在を知っている真の礼拝者として認知されていくことを期待しています。

◆授業料の支払いや選択科目の支払い

支払いは各期日内にお問い合わせ致します。生徒のみなさんが期日に遅れることなくお支払い頂くことで、スムーズな運営と神の国の前進のための助けとなりますので、ご協力よろしくお願ひ致します。また種まき献金の機会があれば、喜んでそれぞれの信仰で自由に撒いていきましょう。ダビデの様に、主の臨在と栄光のために惜しみなく与える者になりましょう。

5. 撮影、ソーシャルメディア、インターネットのガイドライン

ソーシャルメディアやオンラインの様々なメディア活動は今の時代の大きな要素となっています。当スクールもオンラインやソーシャルメディアを多用し、多くの人々に神の真理とリバイバル、変革を発信しています。コースに参加するに当たって以下の点において確認し、ガイドラインを守るようお願い致します。(撮影許可書参照)

◆すべての授業、レクチャー、配信、セミナー、セッション等は録画、録音され、後日もスクールで教材やソーシャルメディアにて使用されます。

◆ウェブサイト、ソーシャルメディア、ビデオや写真に関する編集や削除の要望には対応できません。コース参加申込時にサインアップ、了承いただいた「動画、写真の撮影、及び使用許可」をご参照ください。

◆参加者によるクラス、セミナー等の録画、撮影及び教材、コース資料等のアップロード、転載、シェアは全面禁止です。

◆撮影や投稿が許可されたイベントについてのルール

撮影やSNSへのアップロードが許可されているイベントについてはこちらから告知します。写真やビデオを撮ってソーシャルメディアに投稿し、日本で起きている神の働きや、コースに参加した証などを世界に伝える機会がある場合は以下の事に注意してください。

- ・撮影が許可されているイベントに関してはスクール側から事前にお知らせします。
- ・撮影する際にスピーカー、クラスメイト、参加者を尊重しましょう。
- ・ソーシャルメディアにアップロードする前に、その内容が混乱を招くような内容ではなく、神の国を反映し人々に正しく伝わるようなものであるかを確認しましょう。素晴らしい神の国の現れや、証があったとしても、その伝え方を間違えると、ただ混乱を招き、役に立たない場合がある事に注意しましょう。
- ・投稿されたものに、大きな懸念がある場合はスクールから声をかけさせていただく場合があります。問題が大きい場合は、削除等お願いする場合がありますので、その場合は素早く従ってください。

6. ZOOMに関して

ライブセッションでの授業は基本的にZOOMを使用します。オンラインのライブセッションに参加するために各自で準備をして下さい。特に音楽的な授業に関しては入念な準備をお願い致します。ZOOMのことも詳しくなり、オンラインの時代に強いミニスターとなりましょう。

◆準備するもの

・ZOOM

<https://zoom.us/>

・デバイス

パソコン、カメラ、マイク、スピーカー(スマホやタブレットなども可能)。イヤホン必須。生徒たちも参加するセッションでは声のハウリング(反響)を避けるために**必ずイヤホンをご使用下さい**。イヤホンやZOOMの問題がある場合はアクティベーションなどに参加出来ない場合がありますので、ご注意下さい。

・インターネット環境

途中で途切れたりしないレベルのネット環境をご準備下さい。普通のインターネット環境があり、ZOOMでカンファレンス等を途切れなく見れているのであればまず問題ないでしょう。具体的な目安としては、グループでZOOMをする場合に10Mbps~30Mbps以上の速度が理想とされています。

・環境の整備

授業に集中するためには騒音や視界の妨げがない環境を準備することが大切です。騒音や映り込みが極力ないように事前に家族や周りにオンラインで授業を受けている時間帯を周知するなどしておきましょう。ネット環境も家庭内で激しく混み合うと(家族全員が重いデータの動画を見ていたり、何かをアップロードしている場合など)速度低下に繋がる事があります。周りの協力と理解を得ながら、出来るだけスムーズな環境を整えましょう。

・バーチャル背景を使用する際はTPOを考えて選択しましょう

背景を使用する場合は、シンプルなものを選択するか、部屋をぼかすなど選ぶようにお願いします。ジョークのような背景など授業の妨げになるような背景は避けましょう。これは参加者の個人的なビジネスや教団の宣伝の場所ではありませんので、宣伝目的のロゴなどを全面に押し出した背景等もご遠慮下さい。また、途中カメラをオフする場合もあると思いますが、その場合に表示されるプロフィールの写真は、皆さんの顔が分かるように、出来るだけ本人の顔写真をご使用下さい。ZOOMを会社や他の事で使っている等の理由で顔写真をどうしても使用できない場合は、写真がなくても構いません。

・ZOOMのアップデート

参加前にZOOMを最新のバージョンにアップデートしてください。アップデートされていないことによって参加できないトラブルがよくあります。

・トレーニングセッションに必要なものを準備する

必要なものはセッションごと、トレーニングの内容ごとに異なります。内容は1週間前のグループワーク時(金曜日19:30)に告知します。

音楽的トレーニングのセッションであれば、自分が演奏する楽器や課題曲の楽譜などが必要になります。また、その楽器の音が聞こえるように音量など調整も必要になります。生の楽器であればマイクとの距離を調整し、オーディオインターフェースなどで繋ぐレベルで準備できる方は、マイクと楽器の音量バランスなど準備して下さい。詳しくは動画にて説明していますので、そちらで設定方法を学んで下さい。

◆ミーティングルームに入った後の流れ:

・入室時間

セッションの15分前から入室可能です。**必ず5分前には入室お願いします**。クラスが始まってからの入室は許可ボタンを押すまでに少し待っていただく場合がありますのでご注意下さい。

・カメラの調整

カメラは参加者の顔が映るようにお願いします。音楽的なレクチャーがある場合には出来るだけ楽器も見えるように調整して下さい。大きな楽器等の場合はできる範囲で構いません。

・音楽用の音響設定

毎回、ミュージシャン用、音楽用のオリジナルサウンドをオンにしているか確認して下さい。

・マイクをミュートにする

基本的にマイクのオンオフはこちらで管理していますが、始まる時間になったらマイクがミュートされているか改めてご確認をお願いします。

◆授業開始

・開始と同時に録画がスタートします

授業が始まったら静かにして集中しましょう。またすべての授業は録画され、他の生徒も視聴します。緊張する必要はないですが、この動画を見て学ぶ人も居ることを念頭において下さい。しかし、完璧主義にならずに、むしろ自分の弱さ、チャレンジや失敗、成功や成長のプロセスを見て「自分も出来る」と励まされる多くの人々が居ることを喜び、失敗を恐れず、セッションに積極的に参加しましょう。

・質問のルール

セッション中に質問をする時間が設けられる場合があります。その場合には以下のことにご注意下さい。これはグループワークや各トピックの質問についても同じ原則です。

1, 証やメッセージではなくしっかりと質問をする

質問タイムは自分のストーリーを語る時間ではないので、ちゃんとした質問をお願いします。質問の中のシンプルな説明は問題有りません。

2, 短く、簡潔にまとめる

質問が長くなりすぎないように要点をまとめましょう。ライブで質問する場合は30秒～1分以内を目安に簡潔をお願いします。音楽的レクチャーなどの具体的な質問に関しては多少長くなっても問題有りません。

3, ゲストスピーカーのクローズドセッション

クローズドセッションではゲストスピーカーに質問する時間が与えられます。基本的には事前に質問を集め、代表してこちらが聞く流れになります。同じ様な質問を一つにまとめたり、時間の都合上すべての質問に答えることが出来ない場合もあります。

直接ゲストスピーカーにチャットやSNS、メールなどで質問しないようにお願いします。それはミニストリーのマナーとして良くないので禁止です。

◆授業終了

授業が終わったら録画を終了しますので、そこでセッションが終了となります。

・配信トラブル時のバックアップ体制

生徒が授業参加中に何かトラブルで視聴出来なくなった場合は、後日スタジオのアカウントから動画を視聴して下さい。万が一スクール側で問題が発生した場合はそのまま5分ほどお待ち下さい。もし回復出来ない場合はメールにてすぐにお知らせします。授業は後日視聴または振替となります。

7. 卒業基準に関して

卒業基準:

◆フルタイム生

下記条件を満たした場合にフルタイム生、本科生としての修了書が発行されます:

- ・バイブルクラス、レクチャークラス: 全視聴。
 - ・グループワークとフォーラム: 全参加。
 - ・トレーニングセッション: 全出席。
 - ・プレゼンスワーシップ: 全出席。
 - ・課題(テスト、レポート、Q&A等): 全提出。
 - ・個別メンタリング: 卒業までに1度受ける
 - ・卒業作品の提出と卒業式での発表
 - ・すべての料金支払の完了
- ※ゲストスピーカーや選択科目の参加は自由

基準に満たない場合は卒業不可となり、修了書は発行されません。

フルタイム生はすべてのクラスの受講、出席、課題の全提出が基本です。しかし、仕事や家庭の事情などでどうしても休まないといけない事態が発生した場合、以下のルールが適応されます。

- ・トレーニングセッション欠席: 2回まで。
- ・プレゼンスワーシップ欠席: 1回まで。
- ・上記ZOOMライブセッションの遅刻: 3回まで。
- ・欠席時、遅刻時は後日動画で受講。受講しなかった場合は卒業不可。

※これらの基準をどれか1つでも超えた場合は卒業不可となり、修了書は発行されません。

※フルタイムで卒業不可となった場合は、講師と相談して下さい。パートタイムの卒業基準を満たすことが出来るかなど、相談した上で、コースを継続していくための計画を立てましょう。

◆パートタイム生

下記条件を満たした場合にパートタイム生としての修了書が発行されます:

- ・バイブルクラス、レクチャークラス、トレーニングセッション、プレゼンスワーシップ: 全視聴。
 - ・グループワーク: セクションQ&Aの全参加。
 - ・卒業作品の提出。
 - ・すべての料金支払いの完了
- ※ゲストスピーカー、選択科目の参加は自由

基準に満たない場合は卒業不可となり、修了書は発行されません。

◆エントリー

- ・修了書は発行されません。

欠席に関して

1. **15分以上授業に遅れた場合は欠席扱いとなります。**
途中でログアウトするなど、いかなる理由でも授業に15分以上参加できない時間が発生した場合

は欠席扱いとなります。

2. **15分未満の遅れは遅刻扱いとなります。**
15分未満であった場合は遅刻としてカウントされ、後日動画を視聴することで出席扱いとします。少しでも遅れて参加した場合や途中で受講できなかった部分が発生した場合は、必ず後日動画で視聴して下さい。
遅刻回数が卒業不可となる基準に達する前にスクールと話してください。遅刻を無くするための具体的な対策を行い、改善に努めましょう。
3. スクール側の都合により、振替授業等で急遽本来の予定が変更され、授業に参加できなかった場合
急な変更が発生した場合は動画にて期日内に受講することで出席扱いとなります。クラスがずれ込むなどで、1ヶ月以上先のスケジュールが一部変更になった場合は、スケジュールの調整をお願いします。
4. フルタイム生が遅刻や欠席などによって卒業基準を満たすことができない場合、以下の2つの選択肢が与えられます。
 - a. そのままフルタイム生としてコースの残りをすべて受講しながら、パートタイム生としての卒業基準を満たし、パートタイム生の修了書を受け取り、コースを修了する。
 - b. そのままフルタイム生としてコースの残りをすべて受講し、次回開催時にフルタイム生として再度コースに参加し、欠席した授業のみに参加し、フルタイム生としての卒業基準を満たし、その時のフルタイム生とともに修了書を受け取る。

※この場合、再度コースに参加する際に料金が発生します。金額は参加する授業と数によって料金が計算されます。詳しい料金に関してはスクールと話し、相談して下さい。

退学、除名に関して

会員規約の「退会について」「会員資格の喪失」に準じます。加えて以下の説明を付け加えます。

1. 何らかの理由により自らの意志でコースを途中で辞められる場合は、スクールに一度ご連絡下さい。ミニストリースクールに関しては連絡を受けた後、コースの停止、退会、退学、アカウントの削除等を運営側で行うシステムとなっております。途中でコースを辞める場合、返金は本申込書の基準に準じます。
2. 会員規約における、資格の喪失に関する各項目のルール違反が著しく見られた場合、こちらから一度連絡します。連絡をしても改善がない場合、酷いケースの場合は退学、除名処分となります。

8. お支払いに関して

会員規約の「各種費用、お支払い、返金について」に準じます。

1. お支払い方法
コース受講料金のお支払いはクレジットカード払い、銀行振込のどちらかで各期限内にお支払い下さい。月払いの場合は毎月自動で引き落とされます。
2. 選択科目等の特別なクラス
クロードセッション、特別セミナーなど追加の選択科目やイベントはその都度、内容、料金、支払い期限、支払い方法が告知されますので、ご確認後、各自でお申込み、ご参加下さい。

9. 各種授業、トレーニングの基本的な流れについて

- バイブルクラス
このクラスでは専用テキストを用いながら各トピックの内容を聖書的に深く学びます。このクラスは動画での視聴となります。動画更新日:Week1の金曜日19:30。
- レクチャークラス
実践的なミニストリーの方法や聖書的、霊的原則の具体的なやり方のレクチャーを受けます。このクラスは動画での視聴となります。動画更新日:Week2の金曜日19:30。
- グループワーク
これは各クラスの課題、フォーラム、Q&A、フィードバックを確認する時間です。ウェブサイト上で基本行われます。
フルタイム生:Week3の木曜日までに全課題、Q&A、フォーラム、テストの終了、提出。
パートタイム生:Week3の木曜日までにセクションQ&Aを記入。
Week3の金曜日19:30にすべての質問、フォーラム、フィードバックが行われます。それらを各自でWeek4のトレーニングセッションまでに確認してください。
- トレーニングセッション
これはそのセクションで習った事の実践的アクティベーション、トレーニングの時間です。各生徒が実際に行い、講師による丁寧なコーチングやアドバイスを受けます。このクラスはZOOMでのライブセッションと動画での視聴となります。ZOOMライブセッション:Week4の金曜日19:30-21:30(フルタイム生)。動画更新日:ライブセッション後の火曜日19:30。
- プレゼンスワーシップ
賛美と臨在のオンラインセッション。フルタイム生も加わって行います。当スクールの特徴の一つは賛美と臨在です。このセッションが私達の成長を大きく助け、人生を変革する時間になるでしょう。また、タイミングを見てオンラインで大衆に向けて配信する場合があります。コース内で1回以上開催します。スケジュールはカレンダー参照。基本は金曜日か月曜日の19:30-21:30。動画更新日:セッション後の火曜日か3日後の19:30。
- 課題、レポート、Q&A
フルタイム生は各トピックごとに課題があります。またウェブサイト上に質問を記入するセクションが設けられます。
提出物はGoogle Driveを使用し、schoolのメール宛にリンクを送信して下さい。
- 個別メンタリング
フルタイム生は各生徒ごと個別にメンタリングを受ける機会があります。講師に直接聞きたい質問やアドバイスを受けることが出来ます。コース終盤に個別メンタリング期間が設けられますので、日程を予約し、個別メンタリングを受けて下さい。
- ゲストスピーカー
各コース毎に素晴らしいゲストスピーカーを招き特別セミナーを開催します。こちらは選択科目となっております。別途参加申込みが必要となり、参加費は有料または自由献金となる予定です。セミナーごとにご確認下さい。
- クローズドセッション
ゲストスピーカーのセミナーとは別に当校の生徒が参加できるクローズドセッションを設けます。基本はオンラインでの開催となりますが、ゲストや内容によっては現地での開催となります。こちらも選択科目となっております別途参

加申込みが必要になります。参加費は有料となり、質問タイム等がある場合は質問することが出来ます。全員が質問することは難しいので、事前に質問を応募してまとめて質問する場合や、フルタイム生のみ質問してもらう場合があります。

また、クローズドセッションに運営側が招く参加者が居る場合や、一部のみオープンにする場合もあります。

- 授業用テキスト

バイブルクラス、レクチャークラスでPDFの授業用テキストが配布されます。レクチャークラスに関しては、より実践的な内容が多い為、バイブルクラスの資料とは少し異なったテキストや資料が配布されます。

- コミュニティー

同じような情熱を持った仲間が集うフェイスブックのクローズドコミュニティに招待されます。ここでは講師が情報をシェアしたり、生徒達がプロジェクトの一環として使用したり、日本のワーシップを盛り上げ、ともに成長し、賛美で御国をもたらすための素晴らしいコミュニティです。参加者はページに記載のコミュニティガイドラインに沿ってご利用下さい。

- 卒業式

コース修了者が集まりオンライン上で行われます。フルタイム生の卒業作品をここで演奏し、発表してもらいます。パートタイム生は提出のみで卒業式での発表はありません。後日、別の場所でフルタイム、パートタイム生のそれぞれの作品を視聴できるようになります。

- 卒業ライブ

本年度卒業生を含めた、本コースのすべての参加者(フルタイム、パートタイム、エントリー)が集い、大阪と東京で卒業ワーシップライブ & 特別セミナーを開催します。このライブは家族や各所属教会のメンバー、コース受講者以外の方も参加できる、オープンなライブとなります。主の臨在と賛美に熱く燃えるクリスチャンたちが集う素晴らしい時となるでしょう。

- 食事会

素晴らしい卒業ライブの後に食事会を開催します。これはフルタイム卒業生のみとなります。場所や参加費等は後日告知されます。

- コンテンツアクセス可能期間

コース終了後も1年間、コースに含まれる動画や各種コンテンツにアクセスが可能です。一部特別セミナーなどはコース終了後視聴不可です。

フォーラムの書き方:

フルタイム生のみフォーラムに参加します。フォーラムはセクションごとにテーマが与えられ、そのテーマにそって、各自熟考した内容を、そのテーマに沿った考えをまとめてコメントを記入し、ディスカッションする場です。

フォーラムの目的はテーマを熟考し深い洞察を得たり、それらを文章化することや、熟考することに関してうまくなったり、深い洞察やディスカッションによって自分や相手の知恵が高まること、様々な角度から一つのテーマを見ることで新しい視点や問題点に気づく、その問題点の解決策を探ること、深く考えることで御言葉や音楽的な知恵が自分の中に根付くようにすることなどです。意見は違ってもいいですが、お互いを否定し合うことや、意見をぶつけ合い無駄な議論を巻き起こすことが目的では有りません。有意義で建設的なディスカッションによって、御言葉や音楽、日本への理解、問題点、解決策などが導き出され、新しい気づきや知恵が与えられることが目的です。

フォーラムに記入する際のポイント:

・テーマを熟考する

これはテストではないので、そのテーマを熟考することが一つの目的です。各生徒のよく熟考された内容

をフォーラムでは期待します。また、テーマからそれないようにしましょう。テーマに沿ったディスカッションに集中して下さい。

・聖書的かどうか

それが聖書に基づいているのか、信仰から出ているのか、その事を確認して下さい。必要に応じて聖書箇所を引用するのも一つです。音楽的なフォーラムであれば音楽的かどうかなども熟考して下さい。

・引用を使う

聖書や、資料、本からの引用などを使用するのも一つです。ただの自分の意見を羅列しただけのディスカッションにならないようにしましょう。一歩進んで、深く述べることができるように掘り下げましょう。

・リスペクト

お互いにリスペクトしましょう。フォーラムでは様々な熟考した考え、洞察、角度のディスカッションがされます。それぞれの熟考されたコメントをしっかりと読みましょう。テーマについて様々なディスカッションがなされることは、テーマについて熟考する上で建設的であり、健康なディスカッションとなりますが、ただ意見が違う、好きではないというだけで、否定的になったり、その人物自身を攻撃したりしないで下さい。お互いの考えの違いを尊重しつつ、あくまでテーマに関してディスカッションすることにフォーカスして下さい。

・投稿する前にもう一度文章を読みましょう

出来るだけ読みやすいように、文章がまとまっているか、言葉が難しすぎないか、トピックからそれていないかなどチェックしましょう。文章を固くしすぎる必要はありません。また自分のリアルな経験なども織り交ぜても良いです。

10、その他

クラス以外の活動：

・各地域での奉仕やミニストリー

クラス以外の日は日曜日の礼拝や仕事など、それぞれの仕えている場所でミニストリーし、主に仕えましょう。ミニストリーは教会の中だけではありません。地の塩、世の光として、それぞれの場所が祝福され神の国がもたらされていく事を見ていきましょう。変革はこのようにして起こされていきます。

・練習や実践

コース期間中は積極的に習ったことを実践し、習得しましょう。その際に自分が所属している教会などの流れやルールをリスペクトしましょう。自分の方が出来るぞという態度ではなく、賜物を使い、そのミニストリーのビジョンに仕えることに集中しましょう。光となって、暗闇を照らす者になりましょう。教会に仕える、地域に仕える、会社に仕える、イエスのように仕える態度で栄光をもたらしましょう。

・礼拝者としての人生を生きる

クラスの時間や教会でのミニストリーの時間も重要ですが、それ以外の時間もとても重要です。いつでも、どこでも、礼拝者としての人生を歩むことを決めましょう。良い時も、チャレンジがある時も、戦いの時も、いつも主を賛美しましょう！

コミュニケーション、連絡に関して：

ミニストリースクール側から受講者へ連絡する場合があります。連絡はメールでの連絡を基本とし、緊急性が少ないものに関してはウェブサイトやコミュニティーグループに記載します。会員規約もご参照下さい。

・スクールからの連絡の内容の例：

- ・定休日、休講、振替、変更
- ・ウェブサイトのメンテナンス、エラー
- ・お支払いや申込に関するお知らせ
- ・注意や会員資格の喪失
- ・その他

・受講生からスクールへのコミュニケーション:

コミュニケーションはあらゆる状況とミニストリーにおいて成功する鍵になります。受講、システム、スクールにて何か不具合や問題があればミニストリースクール事務局に一度コミュニケーションして下さい。何か問題があっても平安的に、愛と恵みをもってコミュニケーションしましょう。

・スクールにあまり関係のない個人的な相談や問題に関しては自分が所属している教会のリーダーにご相談下さい。

以下の場合にはスクールのメールにご連絡下さい:

- ・15分以上の遅刻、ライブセッション等のクラスを休む場合
- ・ウェブサイトの不具合や動画のエラーなど
- ・何らかの理由でコースを途中で辞められる場合
- ・その他

・テクニカルサポートに関して

当ウェブサイトは最新のシステムで、今回のコースで初めて使用されます。問題なくしっかりと機能しておりますが、オンライン上ですので、予期せぬ不具合や、メンテナンス当が必要になった場合は別サイトや動画のリンク等を使用し、フレキシブルに動画視聴の対応をさせていただく場合がありますので予めご了承下さい。

また、現在、テクニカルサポート関連において、個々に対する細かい対応が難しくなっておりますことをご了承下さい。基本的なパソコンやソフトの操作等に関するお問い合わせには基本的に対応できませんので、各自でお調べ頂き、対応していただきますようお願い致します。コースの視聴、アカウント使用等に関しては、動画やメールで出来るだけ詳しく説明し、ウェブサイト側のトラブルや不具合に関しては出来るだけ早く対応致しますのでメールでお知らせ下さい。

・その他、TFJ Learning Studioウェブサイトの使用等に関する基本的な規約は、会員規約に記載されておりますので、そちらもご参照下さい。

・TFJ ラーニングスタジオ & ミニストリースクール事務局の営業時間

平日 10:00-17:00、土日祝は休み
 夏季休業、冬季休業あり

連絡先:

TFJ MINISTRY SCHOOL 事務局
school@itstimeforjapan.com

※ミニストリースクールのことに関する情報混乱を避けるために、Masa Okude Ministriesのメールアドレスや、講師の連絡先などに直接連絡せずに、ミニストリースクールに関しては基本的にこちらのメールアドレスにご連絡お願い致します。



MINISTRY
SCHOOL

IT'S TIME FOR JAPAN
TFJ LEARNING STUDIO & MINISTRY SCHOOL
<https://school.itstimeforjapan.com/>

代表 奥出 将紀

2024年1月16日版